

基礎経済科学研究所

大阪第三学科(金融流通協同組合論ゼミ)からのたより

[第900回ゼミ報告] 2025年4月18日号

第1回ゼミは1977年10月20日、それから46年6ヶ月、前回ゼミで第900回達成！ 第1000回まで後4年半、皆さん～ガンバロー！

4月9日ゼミは、グレーバー『万物の黎明』の第3章「氷河期を解凍する 鎖をつけたりはずしたり人間政治の変幻自在な可能性」を高田の報告で行いました。人類の起源、古代ギリシア神話、創世記、天地創造。東アフリカから分散、初期人類は多様。各地に遺跡と洞窟壁画。狩猟採集民が豪華な埋葬。初期人類は我々と知的に対等。年に一度の豊作・祭りの巨大建造物、その後取り壊し。季節で大規模集団から小規模集団に分裂へ、多様な社会組織を往復し、ヒエラルキーを築いては解体してきた。イヌイット：夏は小集団、長い冬は劇的反転：大きな集会・富の共有・夫と妻の交換。グレートプレーンズ：シャイアン族・ラコタ族が大規模集落に集まりバッファロー狩り、季節が終わると小集団に分裂する。なぜ人類は単一のありように帰着したのか。大規模狂気のカーニバル、女性が男性を支配、子供政府、使用人が主人に命令。異なる社会の組織へ。メーデー：国際的な労働者の休日：元はブリテンの農民反乱の祝祭日。初期の祖先：人類の幼年期でなく、知的に対等・社会秩序・創造性・思慮深い。最も賢い類人猿・ホモサピエンスがなぜ永続的不平等なシステムを根付かせたのか。報告者から：人類は果たして進歩したのか、何万年も技術進歩のなしに生きた人類と、機械技術をもった人類討論では、ある所の人類は道具から機械へ発展、他方では一万年以上も発展せず同じ生活をなぜ続けていたのか。マルクスはモルガンの「古代社会」へのノートで共同体の問題を考察していたが、「マルクス主義」はこれまで無視してきた。原始共同体には私有財産はなかった(エンゲルス)、と言えるのか、あったのでは。多様な社会、私有財産の起源とは。暗黒期が人々には幸せな時代とも。しかし奴隷はいたのでは。農奴は人格的支配。多様な社会、共同社会は平等、「共同体の再建」論へ、見直しが必要かどうか。会場参加は川口さん・山口さん・高田、オンライン参加は斎藤さん・田中さん・竹内さん・後藤さんの合計7名の参加でした。

* 4月23日(第4週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 862 2048 4137 パスコード: 120003

* 第4週ゼミの次のテキストは、佐々木隆治『マルクス 資本論』角川選書 2018/07 です。佐々木さんの資本論シリーズの第1巻解説書です。

***** ゼミ日程 *****

4月23日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木『マルクス 資本論』はじめに、人と作品 報告：高田

5月14日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

グレーバー『万物の黎明』4章 自由民・諸文化・私的所有 田中さん

5月28日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木『マルクス 資本論』第1編 第1章 商品 報告者未定

その後 6/11, 6/25, 7/9, 7/23 [アイクルの部屋]

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755
HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso